

SD 01	鋼製片開きフラッシュ戸	SD 02	鋼製親子フラッシュ戸	SD 03	鋼製親子フラッシュ戸	SD 04	鋼製両開きフラッシュ戸	
サイズ	W 800 x H 2,000 見込:255	サイズ	W 1,200 x H 2,135 見込:250	サイズ	W 1,200 x H 1,985 見込:135	サイズ	W 1,600 x H 1,985 見込:110	
材質仕上	溶融亜鉛めっき鋼板t=1.0mm	材質仕上	溶融亜鉛めっき鋼板t=1.0mm	材質仕上	溶融亜鉛めっき鋼板t=1.0mm	材質仕上	溶融亜鉛めっき鋼板t=1.0mm	
金物	本締錠 SUS丁番 ドアハンドル ドアクローザー SUS沓摺	金物	本締錠 SUS丁番 ドアハンドル ドアクローザー SUS沓摺	金物	本締錠 SUS丁番 ドアハンドル ドアクローザー SUS沓摺	金物	本締錠 SUS丁番 ドアハンドル ドアクローザー SUS沓摺	
ガラス		ガラス		ガラス		ガラス		
AS 01	アルミ軽量シャッター(手動) (S=1:100)		AW 01	2連引き違い+FIX欄間+排煙欄間		AW 03	2連引き違い+FIX欄間+排煙欄間	
サイズ	W 3,000 x H 2,700	サイズ	W 3,470 x H 1,625	サイズ	W 3,470 x H 1,625	サイズ	W 2,770 x H 1,625	
材質仕上	アルミ押出し形材	材質仕上	アルミ押出し形材(YKKAP EXIMA32 同等品)	材質仕上	アルミ押出し形材(YKKAP EXIMA32 同等品)	材質仕上	アルミ押出し形材(YKKAP EXIMA32 同等品)	
金物	SUS三方枠 水圧開放装置	金物	クレセント オペレータハンドル 外額縁 水切り 網戸	金物	クレセント オペレータハンドル 外額縁 水切り 網戸	金物	クレセント オペレータハンドル 外額縁 水切り 網戸	
ガラス		ガラス	Low-E4+A16+FL4	ガラス	Low-E4+A16+FL4	ガラス	Low-E4+A16+FL4	
AW 04	引き違い+排煙欄間		AW 05	FIX窓		AW 06	FIX窓	
サイズ	W 1,350 x H 1,625	サイズ	W 1,200 x H 500	サイズ	W 1,272.5 + 3,847.5 x H 870			
材質仕上	アルミ押出し形材(YKKAP EXIMA32 同等品)	材質仕上	アルミ押出し形材(YKKAP EXIMA32 同等品)	材質仕上	アルミ押出し形材			
金物	クレセント オペレータハンドル 外額縁 水切り 網戸	金物	外額縁 水切り	金物	外額縁 水切り			
ガラス	Low-E4+A16+FL4	ガラス	Low-E3+A16+型板4	ガラス	Low-E3+A16+FL3			
変更事項			合同会社石橋剛設計事務所 〒410-2114 静岡県伊豆の国市南峰1391-9 TEL 050-3706-1484 FAX 050-3730-5082 一級建築士事務所 静岡県知事登録 第 7602 号 一級建築士 第 307436 号 石 橋 剛		検 図 担 当 製 図 石橋剛 石橋剛	名 称 令和7年度 伊豆中央道江間料金所事務所建替工事 図 名 建具表1	年月日 2025. 03. 31 縮 尺 1 : 50	図 番 A-130

WD 01		袖FIX+横間付き両開き框戸+袖FIX		WD 02		両開き框戸		WD 03		親子框戸		WD 04		片引きフラッシュ戸（ハンガー）	
サイズ		W 1,600 x H 2,000 パネル見込:45 見込:150		サイズ		W 1,600 x H 2,000 パネル見込:36 見込:110		サイズ		W 1,200 x H 2,000 パネル見込:36 見込:110		サイズ		W 920 x H 2,000 パネル見込:36 見込:166	
材質仕上		ビークー 保護塗料2回塗り		材質仕上		シナ合板 UC		材質仕上		シナ合板 UC		材質仕上		シナ合板 UC	
金物		本締錠 SUS丁番 ドアハンドル ドアクローザー SUS沓摺		金物		本締錠 SUS丁番 ドアハンドル ドアクローザー		金物		SUS丁番 ドアハンドル ドアクローザー		金物		吊り戸金物 ソフトクローズ(両側) 引手	
ガラス		強化Low-E 4 + A14 + 強化 4		ガラス		強化4		ガラス		強化4		ガラス			
WD 05		片引き框戸（ハンガー）		WD 06		片引きフラッシュ戸（ハンガー）		WD 07		片引きフラッシュ戸（ハンガー）		WD 08		片開きフラッシュ戸	
サイズ		W 970 x H 2,000 パネル見込:36 見込:166		サイズ		W 790 x H 2,000 パネル見込:36 見込:166		サイズ		W 820 x H 2,000 パネル見込:36 見込:166		サイズ		W 700 x H 2,000 パネル見込:30 見込:110	
材質仕上		シナ合板 UC		材質仕上		シナ合板 UC		材質仕上		シナ合板 UC		材質仕上		シナ合板 UC	
金物		吊り戸金物 ソフトクローズ(両側) 引手		金物		表示錠 吊り戸金物 ソフトクローズ(両側) 引手		金物		鎖錠 吊り戸金物 ソフトクローズ(両側) 引手		金物		表示錠 SUS丁番 ドアハンドル ドアクローザー	
ガラス		強化4		ガラス				ガラス				ガラス			
WD 09		片引きフラッシュ戸（ハンガー）		WW 01		引違いカウンター窓									
サイズ		W 1,340 x H 1,900 パネル見込:36 見込:166		サイズ		W 1,165 x H 1,000 見込:110									
材質仕上		シナ合板 UC		材質仕上		シナ合板 UC									
金物		吊り戸金物 ソフトクローズ(両側) 引手		金物		クレセント									
ガラス				ガラス		強化4									
変更事項						合同会社石橋剛設計事務所		検 図		担 当		製 図		名 称 令和7年度 伊豆中央道江間料金所事務所建替工事 年 月 日 2025. 03. 31 国 番 A-131	
						〒410-2114 静岡県伊豆の国市南峰1391-9 TEL 050-3786-1484 FAX 050-3730-5082 一級建築士事務所 静岡県知事登録 第 7602 号 一級建築士 第 307436 号 石 橋 剛				石橋剛		石橋剛		建具表2 縮 尺 1 : 50	

採光チェック

階	室名	法定面積 (㎡)	採光必要係数 (1/x)	採光必要面積 (㎡)	建具符号	d	h	d/h	α	β	D	A (板)	A (補正值)	有効開口幅	有効開口高さ	有効開口面積	有効採光面積	合計 有効採光面積	判定
1FL	事務室	52.71	20	2.64	AW01	※道路に面しているため採光補正係数を1として計算							1.00	1.70	1.10	1.87	1.87	7.48	OK
					AW01	※道路に面しているため採光補正係数を1として計算							1.00	1.70	1.10	1.87	1.87		
					AW02	※道路に面しているため採光補正係数を1として計算							1.00	1.70	1.10	1.87	1.87		
					AW02	※道路に面しているため採光補正係数を1として計算							1.00	1.70	1.10	1.87	1.87		
	食堂兼休憩室	18.93	20	0.95	AW03	※道路に面しているため採光補正係数を1として計算							1.00	1.35	1.10	1.49	1.49	2.98	OK
					AW03	※道路に面しているため採光補正係数を1として計算							1.00	1.35	1.10	1.49	1.49		
	個室1	9.05	20	0.45	AW04	※道路に面しているため採光補正係数を1として計算							1.00	1.35	1.10	1.49	1.49	1.49	OK
	個室2	8.88	20	0.44	AW04	※道路に面しているため採光補正係数を1として計算							1.00	1.35	1.10	1.49	1.49	1.49	OK
	個室3	10.01	20	0.50	AW04	※道路に面しているため採光補正係数を1として計算							1.00	1.35	1.10	1.49	1.49	1.49	OK

換気チェック

階	室名	法定面積 (㎡)	換気必要係数 (1/x)	換気必要面積 (㎡)	建具符号	開口係数	換気有効幅	換気有効高さ	換気有効面積	合計 換気有効面積	判定
1FL	事務室	52.71	20	2.64	AW01	0.50	1.70	1.10	0.94	3.76	OK
					AW01	0.50	1.70	1.10	0.94		
					AW02	0.50	1.70	1.10	0.94		
					AW02	0.50	1.70	1.10	0.94		
	食堂兼休憩室	18.93	20	0.95	AW03	0.50	1.35	1.10	0.74	1.48	OK
					AW03	0.50	1.35	1.10	0.74		
	個室1	9.05	20	0.45	AW04	0.50	1.35	1.10	0.74	0.74	OK
	個室2	8.88	20	0.44	AW04	0.50	1.35	1.10	0.74	0.74	OK
	個室3	10.01	20	0.50	AW04	0.50	1.35	1.10	0.74	0.74	OK

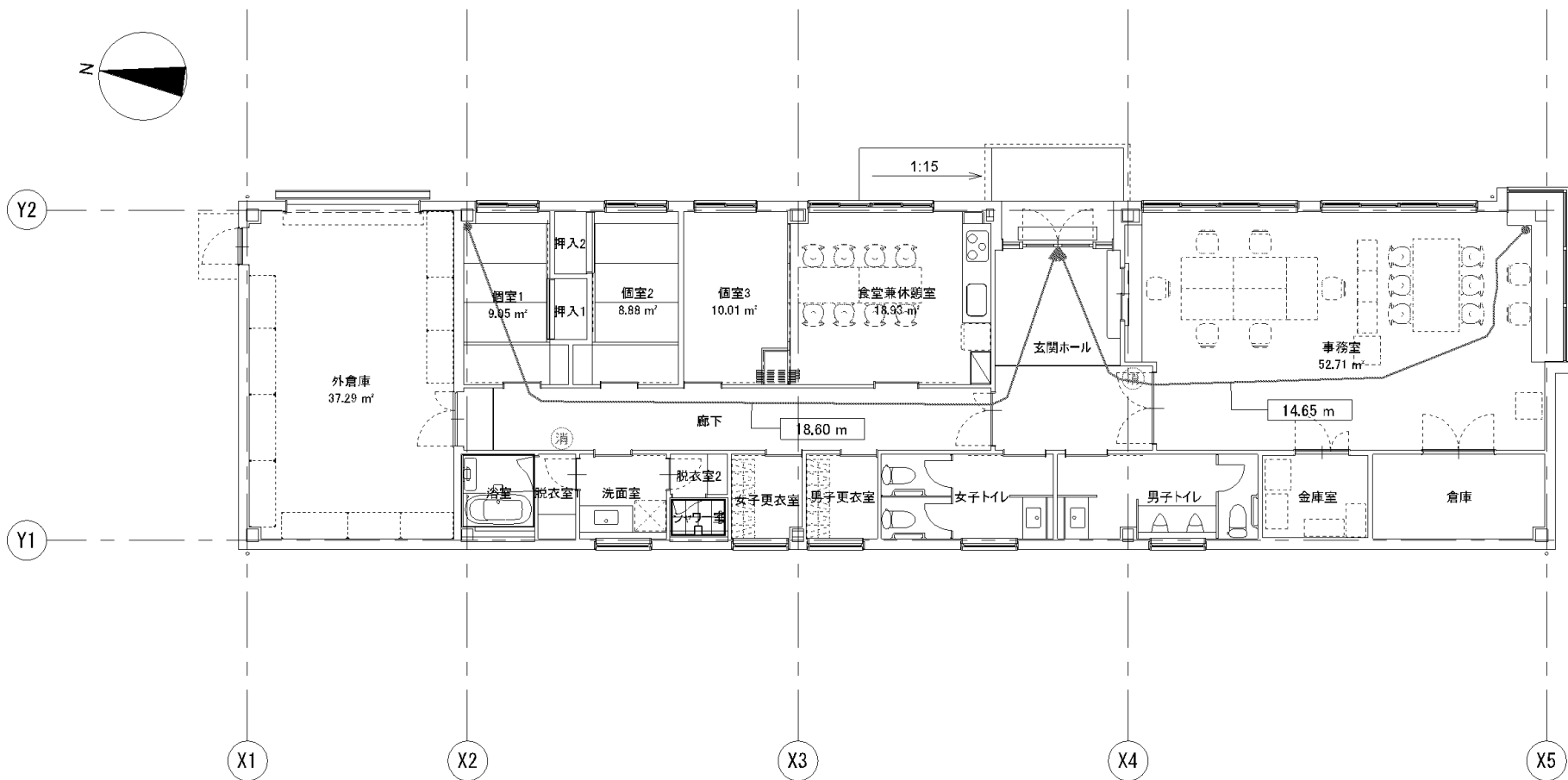
排煙チェック

階	室名	法定面積 (㎡)	排煙必要係数 (1/x)	排煙必要面積 (㎡)	建具符号	開口係数	排煙有効幅	排煙有効高さ	排煙有効面積	合計 排煙有効面積	判定
1FL	事務室	52.71	50	1.05	AW01	1.00	1.70	0.425	0.72	1.44	OK
					AW02	1.00	1.70	0.425	0.72		
	食堂兼休憩室	18.93	50	0.38	AW03	1.00	1.35	0.425	0.57	0.57	OK
	個室1	9.05	50	0.18	AW04	1.00	1.35	0.425	0.57	0.57	OK
	個室2	8.88	50	0.18	AW04	1.00	1.35	0.425	0.57	0.57	OK
	個室3	10.01	50	0.20	AW04	1.00	1.35	0.425	0.57	0.57	OK

消防無窓階チェック

階	床面積 (㎡)	判定係数 (1/x)	必要面積 (㎡)	建具符号	横	縦	面積	数量	小計	合計	判定
1FL	224.37	30	7.479	AS-01	3.00	2.70	8.10	1	8.10	11.30	OK
				WD-01	1.60	2.00	3.20	1	3.20		

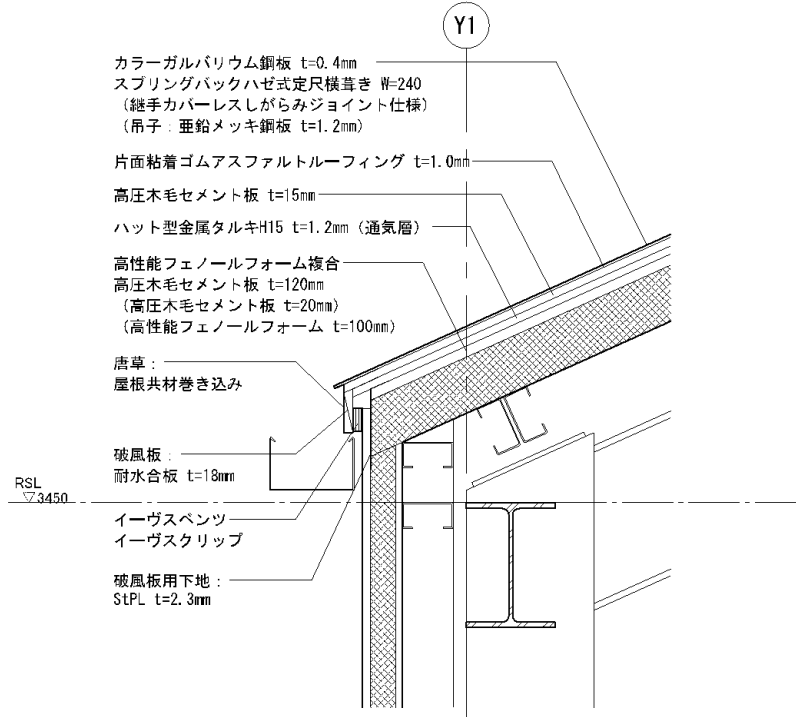
変更事項		合同会社石橋剛設計事務所	検 図	担 当	製 図	名 称 令和7年度 伊豆中央道江間料金所事務所建替工事	年月日 2025. 03. 31	図 番 A-132
		〒410-2114 静岡県伊豆の国市南嶺1391-9 TEL 050-3786-1484 FAX 050-3730-5082		石橋剛	石橋剛			
		一級建築士事務所 静岡県知事登録 第 7602 号						
		一級建築士 第 307436 号 石 橋 剛						
						採光・換気・排煙計算表	縮 尺 non	



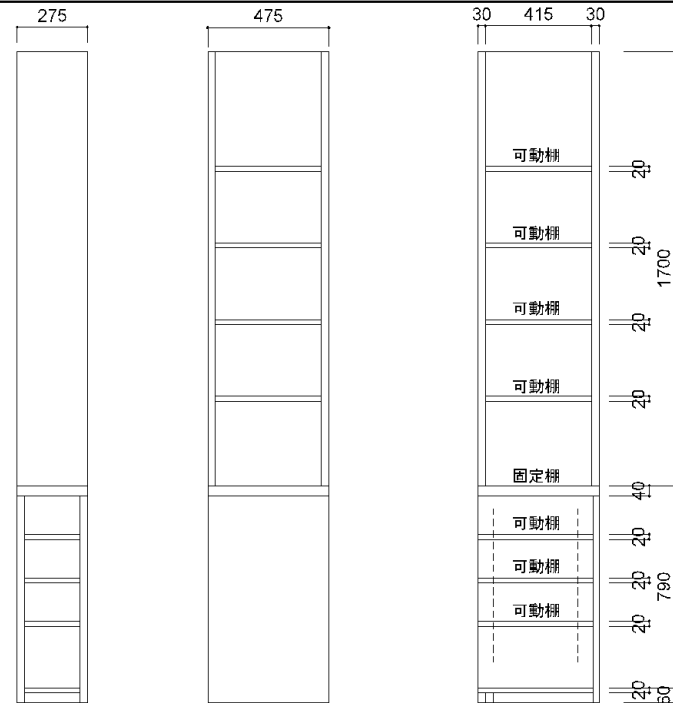
消 消火器 (ABC粉末消火器10型)

収容人員集計表 (消防法) :
1階 従業員 10名

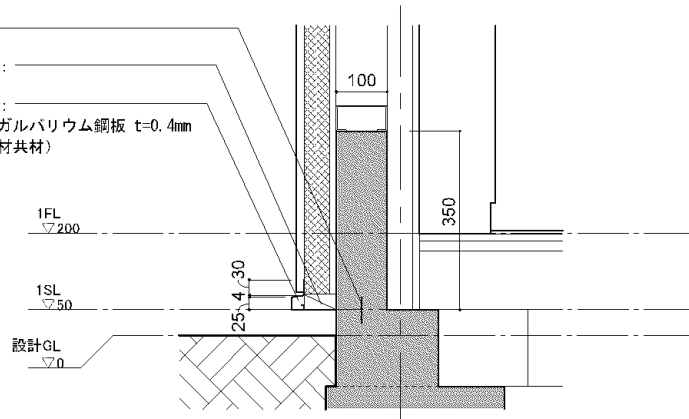
変更事項	合同会社石橋剛設計事務所 〒410-2114 静岡県伊豆の国市南嶺1391-9 TEL 050-3706-1484 FAX 050-3730-5082 一級建築士事務所 静岡県知事登録 第 7602 号 一級建築士 第 307436 号 石橋 剛	検 図	担 当 石橋剛	製 図 石橋剛	名 称 令和7年度 伊豆中央道江間料金所事務所建替工事 図 名 法チェック図	年月日 2025. 03. 31 縮 尺 1 : 100	図 番 A-133
------	---	-----	------------	------------	---	---------------------------------------	--------------



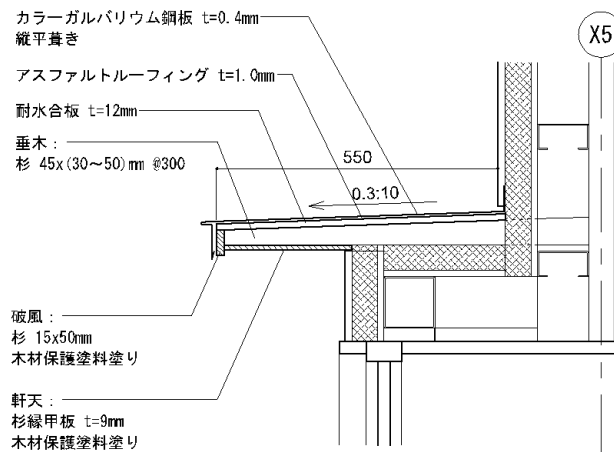
軒先詳細 1 : 10



キッチン棚 1 : 20

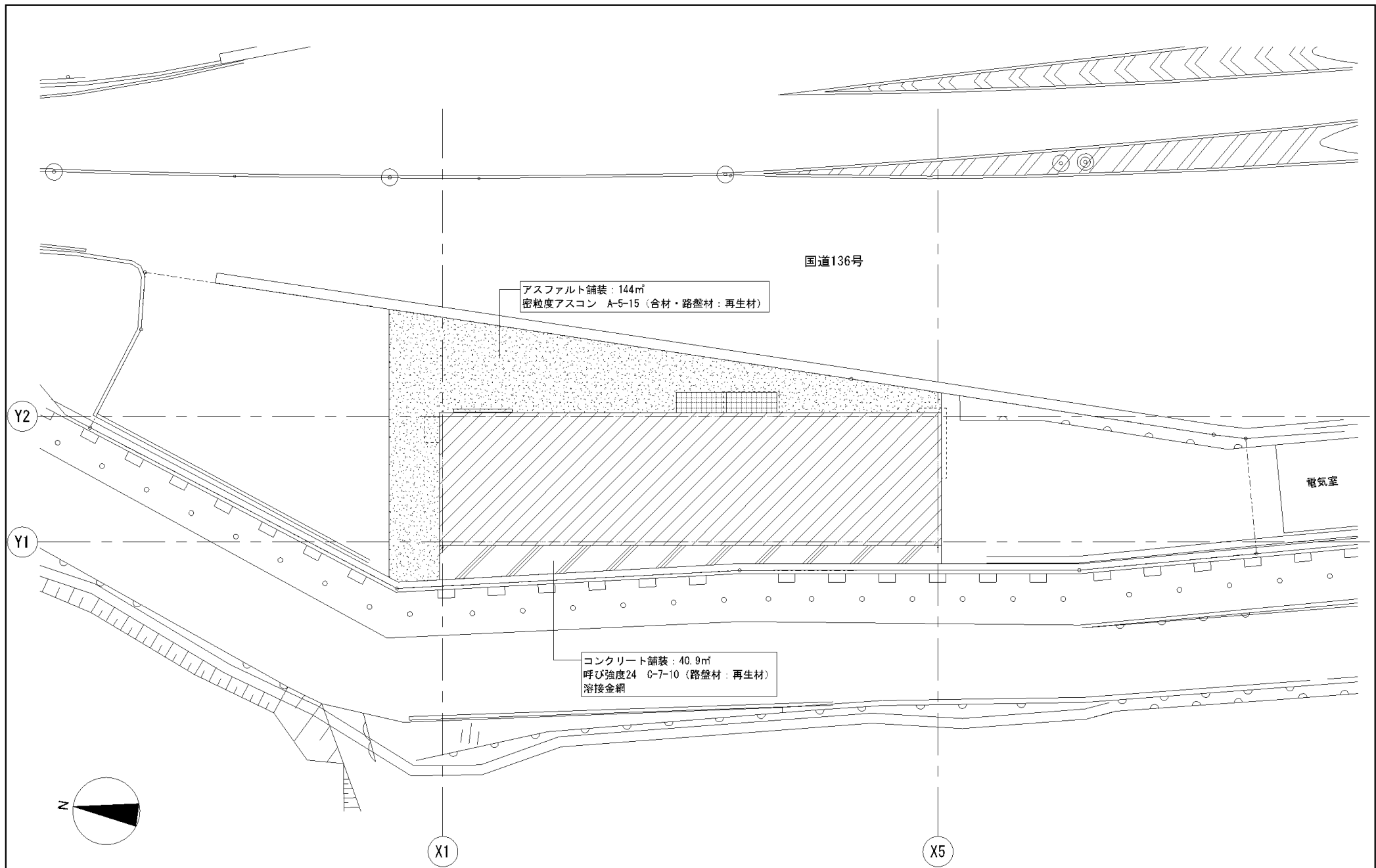


水切り詳細 1 : 10



出窓庇詳細 1 : 10

変更事項		合同会社石橋剛設計事務所	検図	担当	製図	名称	年月日	図番
		〒410-2114 静岡県伊豆の国市南峰1391-9		石橋剛	石橋剛	令和7年度 伊豆中央道江間料金所事務所建替工事	2025. 03. 31	A-134
		TEL 050-3786-1484 FAX 050-3730-5082				図名	縮尺	
		一級建築士事務所 静岡県知事登録 第 7602 号				部分詳細図	図面表記	
		一級建築士 第 307436 号 石橋 剛						



変更事項		合同会社石橋剛設計事務所 〒410-2114 静岡県伊豆の国市南峰1391-9 TEL 050-3786-1484 FAX 050-3730-5082 一級建築士事務所 静岡県知事登録 第 7602 号 一級建築士 第 307436 号 石橋 剛	検 図	担 当 石橋剛	製 図 石橋剛	名 称 令和7年度 伊豆中央道江間料金所事務所建替工事	年 月 日 2025. 03. 31	図 番 A-137
						図 名 外構図	縮 尺 1 : 200	

※ 市は既述の調査結果を、社会工學共済会に提供(提供費)による。

(1) 鉄骨及びその他周辺材料

※記入なき場合は別添資料参照

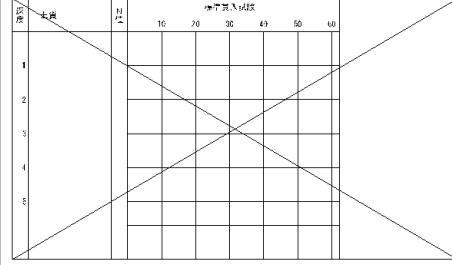
(1) コンクリート

[illegible]

- ・材料は、金取厚12mmの標準とする。金取割が新パネルにJIS A36S2に規定するものを用いる。
- ・施工は、JSS3を基準とする。
- ・型枠の設置期間は下記の最小設置期間以上とする。

[illegible]

(3) 地質調查結果



(1) 鉄骨及びその他周辺材料

・鉄筋は、JIS 5312の鉄棒品を標準とする。鋼工鉄棒等列に規定されている平扶を抜き、コンクリートと同等のJAS5を適用する。

・鉄筋の施工で注、引込み方向に注意。鉄筋の継手位置、継手の向き等は、規定長さ、位置またはJAS5に適合する一方向に接合する(注)。(注)「鉄筋コンクリート構造設計標準」による。

・継手1/4分の加工費は、JIS鋼鉄棒品に「鉄筋継手加工費取引集書」(ガス工業用継手、溶接継手、機械式継手)を参照とする。

(2) 提出書類

(5) 検査項目			
検査項目	検査の有無	子司	立会加減
本邦製刀	✓ 11 無		経理工主検 1 検
設計製図	✓ 11 無		型研工主検 1 検
コンクリート梁入庫立	✓ 11 無		コンクリート材調査
出来品検査	✓ 11 無		コンクリート材調査

(4) 接合部の検査

[illegible]

構造図作成者： 構造設計株式会社 一級建築士事務所 特選国知事登録 第8-3265号
一級建築士 大臣登録 第333592号
構造設計一級建築士 交付番号 第9232号 乾 祐二

変更事項		合同会社石橋剛設計事務所 〒410-2114 静岡県伊豆の国市南條1391-9 TEL 050-3786-1484 FAX 050-3730-5082 一級建築士事務所 静岡県知事登録 第 7602 号 一級建築士 第 307436 号 石橋 剛	校 園	担 当	製 図	名 称	年月日	図 番
						令和 7 年度 伊豆中央道江間料金所事務所建替工事	2025.03.31	
						図 名	縮 尺	
				石橋剛	石橋剛	構造設計特記仕様書	NONSCALE	S-001

鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (1)

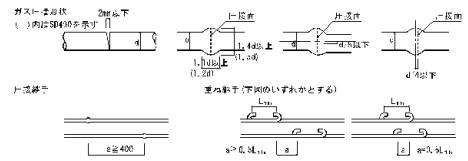
1. 一般事項

- 本図は、建築基準法に準拠し、本図に準拠して設計し、配筋標準図は「国土交通省国土院建築研究所」が作成したものである。本図は、(4) 年次改訂版である。
 - 本図は、建築基準法に準拠し、本図に準拠して設計し、配筋標準図は「国土交通省国土院建築研究所」が作成したものである。本図は、(4) 年次改訂版である。
- 本図は、建築基準法に準拠し、本図に準拠して設計し、配筋標準図は「国土交通省国土院建築研究所」が作成したものである。本図は、(4) 年次改訂版である。
 - 本図は、建築基準法に準拠し、本図に準拠して設計し、配筋標準図は「国土交通省国土院建築研究所」が作成したものである。本図は、(4) 年次改訂版である。

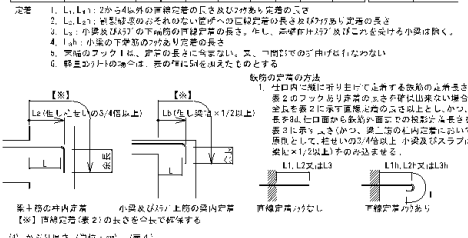
2. 鉄筋加工、かぶり

鉄筋の径	150°	135°	90°
鉄筋の径	4d以上	4d以上(4d以上)	4d以上(4d以上)
鉄筋の径	4d以上	4d以上(4d以上)	4d以上(4d以上)

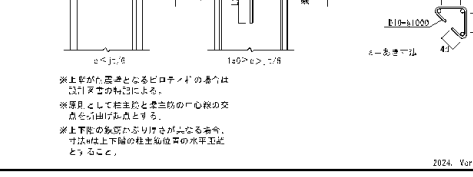
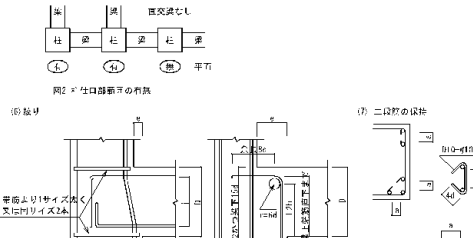
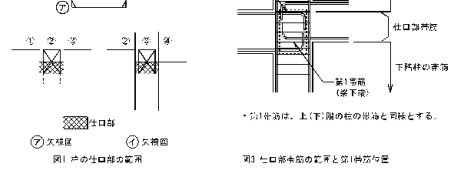
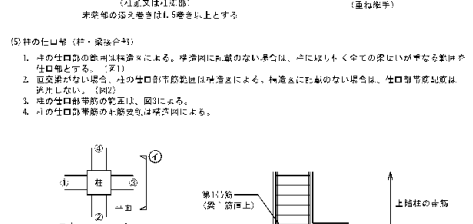
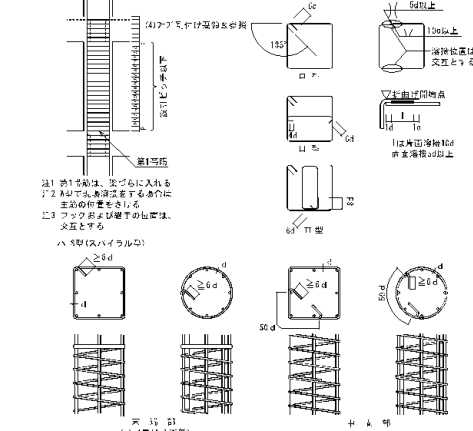
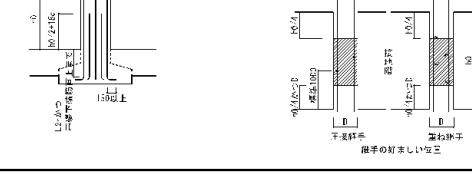
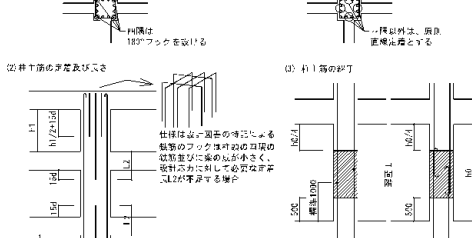
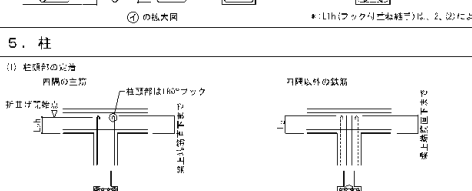
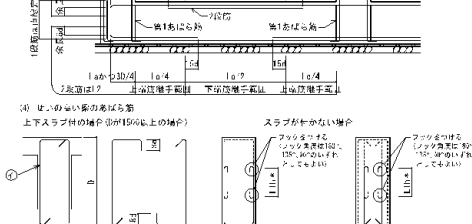
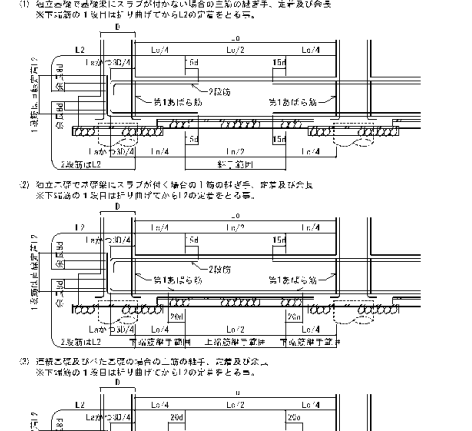
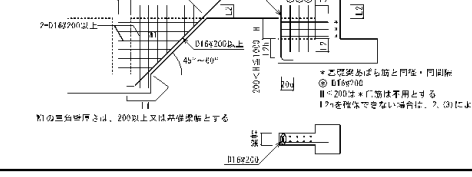
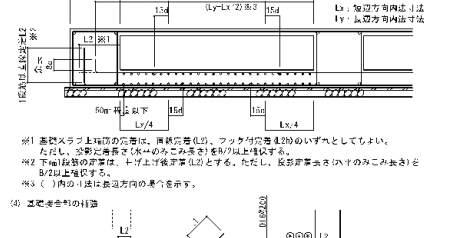
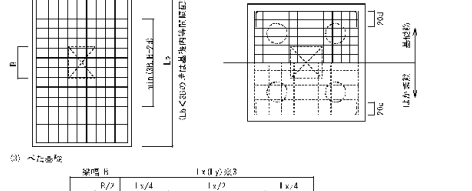
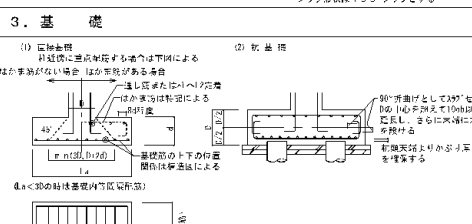
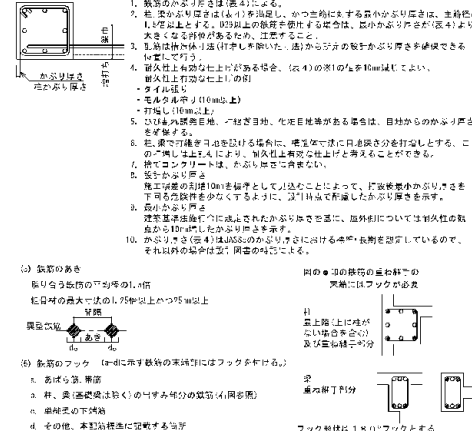
鉄筋の径	150°	135°	90°
鉄筋の径	4d以上	4d以上(4d以上)	4d以上(4d以上)
鉄筋の径	4d以上	4d以上(4d以上)	4d以上(4d以上)



鉄筋の径	150°	135°	90°
鉄筋の径	4d以上	4d以上(4d以上)	4d以上(4d以上)
鉄筋の径	4d以上	4d以上(4d以上)	4d以上(4d以上)

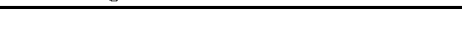
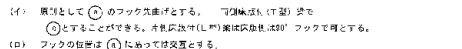
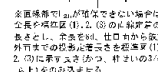


鉄筋の径	150°	135°	90°
鉄筋の径	4d以上	4d以上(4d以上)	4d以上(4d以上)
鉄筋の径	4d以上	4d以上(4d以上)	4d以上(4d以上)

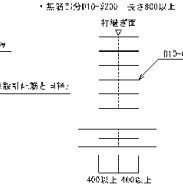
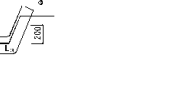
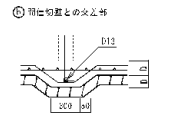
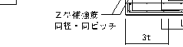
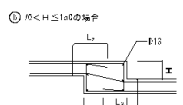
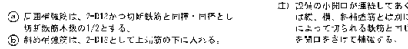
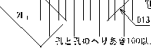
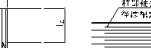
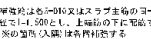
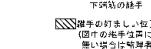


(大梁上第壹号およびカットオフ板は設計と雲の状況による、
脚部のない場合は下図による、

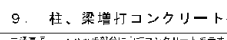
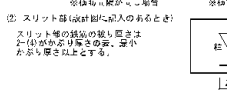
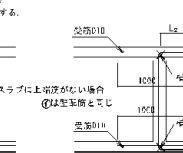
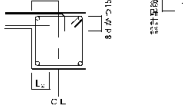
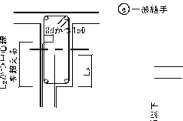
②大



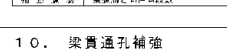
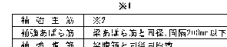
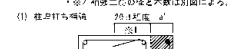
(1) 无谓损失



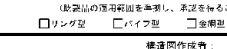
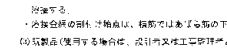
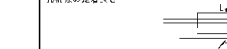
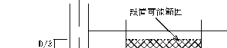
(1) 定义及



六通等項　・ハッチ部分に塗りコンクリートを示す。



(1) 設正則變換為



1

(鉄板)

(鉄板)

寸法単位:mm

ベースプレート
(寸法単位:mm)

ベースプレート
(寸法単位:mm)

表2.1 ベースプレート（アンカーボルトB型タイプ）取組							単位：mm
採用	ベースプレート						定めて何通りか (表2.3)
	型 式	D	d ₁	d ₂	T ₁	d ₃	
	PK-550-82-30	522	452	516	40	28	2-150
	PK-550-102-30	574	474	538	45	32	2-150
	PK-550-122-30	626	526	590	50	36	2-150
	PK-550-142	678	568	632	40	28	2-150
	PK-550-162	729	619	683	50	32	2-150
	PK-550-182	781	671	735	55	36	2-150
	PK-550-202	834	654	718	40	28	2-150
	PK-550-222	886	706	770	45	32	2-150

PK-300-38-42	540	500	330	55	53	2-M2C-2
PK-400-48-42	710	550	380	69	58	2-M2C-2
PK-450-48-42	760	630	430	65	61	2-M4B-0
PK-500-48-42	810	680	480	62	62	2-M4B-0
PK-550-58-56	935	780	530	75	70	2-M5C-0
PK-600-58-54	1040	820	570	85	79	2-M5C-1
PK-650-58-54	1090	860	610	85	79	2-M5C-1
PK-700-58-54	1140	900	650	85	79	2-M5C-1
PK-750-58-54	1190	940	700	85	79	2-M5C-1
PK-800-58-54	1230	1050	750	85	79	2-M5C-1
PK-850-58-54	1280	1090	800	85	79	2-M5C-1
PK-900-58-54	1330	1150	850	85	79	2-M5C-1

係用	ベースプレート				
	品 式	D	d	T ₁	d ₂
○	P5-150-40-24	276	215	28	29
	P5-175-40-24	300	245	28	29
	P5-200-40-24	325	265	28	29
	P5-200-45-27	340	270	32	33
	P5-200-50-30	344	274	32	33
	P5-250-40-24	386	316	28	29
	P5-250-45-27	390	320	32	32
	P5-250-50-30	394	324	32	32
	P5-300-40-24	415	335	28	29
	P5-300-45-27	430	370	32	32
	P5-300-50-30	444	374	32	33
	P5-300-40-30	500	360	40	45
	P5-300-40-42	484	374	45	53
	P5-350-40-30	534	424	36	38
	P5-350-40-42	518	432	40	45
P5-350-40-45	530	440	45	53	
P5-350-40-45	545	450	55	61	
P5-400-40-30	546	476	36	38	
P5-400-45-30	567	482	45	45	
P5-400-45-45	592	492	55	55	
P5-400-45-48	617	504	55	61	
P5-400-45-50	614	515	65	70	

機種名		電源周波数		インターフェース		8ビットタイプ		16ビットタイプ		単位	
動作モード		定常状態									平均値
モード	標準	W1	W2	W3	W4	W5	φ	t	α	°C	
M3-M30	85	169	95	74	27	13	13	16	5		
M3-M30	85	185	103	74	27	18	31	16	5		
M5-M50	102	197	109	38	44	22	37	19	5		
M3-M30	107	214	126	88	64	22	37	19	5		
M4-M40	120	230	126	104	52	43	40	22	5		
M4-M40	127	255	151	104	62	25	43	22	5		
M4-M40	135	255	160	-	67.5	63	43	25	5		
M4-M40	132	263	151	118	59	29	49	25	5		
M4-M40	138	287	169	118	59	29	49	25	5		
M4-M40	155	296	141	-	77.5	41	48	25	5		
M5-M50	152	305	166	136	68	57	57	28	5		
M4-M40	180	345	163	-	90	52	57	26	5		
M6-M60	161	335	183	151	76	38	66	32	5		
M7-M70	179	365	197	179	34	42	74	36	5		

アンカーボルト 呼称	定 岩 係 *				グラウト	
A	VV	WW	φ	t	標準	t G
1-M24	62	19	25	16	50	
1-M27	70	20	28	16	50	
1-M30	78	24	31	16	50	
1-M36	94	29	37	19	50	
1-M42	108	32	43	22	50	
1-M48	124	37	48	25	50	
1-M55	144	43	57	28	50	

※「定義数の設計要領」に基づいて、別途、詳細設計を行うことができる。

アンダーボルト・ナット											度金		
呼径 A	ねじ 径 φB	ねじ ピッチ P	ねじ 長さ L	ねじ 穴径 φA-1	ねじ 穴径 φA-2	全長 L	上 下 高 さ mm	面高 さ mm	ねじ 穴径 φA	ねじ 穴径 φB			
M24	24	3	160	12	14	160	19	18	36	41.5	25	44	
M17	27	5	170	12	14	170	22	22	41	47.0	5	29	50
M20	30	3.5	185	14	16	185	24	24	46	53.1	5	31	56
M35	36	4	205	16	18	205	28	29	55	63.5	5	37	66
M42	42	4.5	225	18	20	225	34	34	65	75	9	43	78
M48	48	5	240	20	22	240	38	39	75	86.5	9	50	92
M56	56	5.5	270	22	24	270	45	46	95	101	9	58	105
M64	64	6	320	24	26	320	51	52	110	121	12	66	115
M72	72	6	325	24	26	325	58	58	125	137	12	74	125

*：定着長さ15.67d用（アホーボット 4本947）（注1）※：定着長さ15d用（アホーボット 4本947）
他：定着長さ20d用（アホーボット 8本947）

斜撐 70kg 4本、8本 円形屋根柱 系当金 (9mm)

屋根 (斜管側) : 1.5形
 屋根角度 板厚12mm未満 → 45°
 板厚12mm以上 → 35°

ルートギャップ 3~10mm

NCベースプレート

② 組立溶接は1パスとし、コーナー部を逃け、右図のように対辺を標準とする。

1) 組立溶接のない方の1辺を溶接・・・部位1
2) 同上の対辺を溶接・・・部位2
3) 組立溶接部をガウジング又はグラインダーで除去
4) 除去後の1辺を溶接・・・部位3
5) 同上の対辺を溶接・・・部位4

測定方法	種 類	規 格
液状アーク溶接	軟鉄、高圧カ線及び低圧電用銅液状アーク溶接棒	JIS Z 3211
棒状アーク溶接	軟鉄、高圧カ線及び低圧電用銅棒状アーク溶接棒及び棒状溶接用ワイヤ	JIS Z 3312 Y0W-11, 12, 13, 14, 15, 16, 17, 18, 19 (※)
棒状アーク溶接	軟鉄、高圧カ線及び低圧電用銅棒状アーク溶接棒及び棒状溶接用ワイヤ	JIS Z 3312 Y0W-11, 12, 13, 14, 15, 16, 17, 18, 19 (※)
電極付アーク溶接	軟鉄、高圧カ線及び低圧電用銅電極付アーク溶接棒	JIS Z 3313

外気温が 0℃以下の場合、60℃～100℃に予熱して溶接する。その他、必要に応じて適切な予熱をする。 (*)鉄骨製作工場の性能評価と作業方法書

① 検査方法は、超音波探傷検査とする。

① 有害な欠陥部は除去の上、再溶接する。 ③ 再溶接後、超音波探傷検査を行ない、正常であることを確認する。

② 割れが発生した場合、当該溶接部全長を除去の上、再溶接する。

4. 坑場施工

杭基礎の場合
小径P.C.杭等のときは、フレームベースの固定は必要に応じて、スパーサーを用います。
大径橋脚杭等のときは、フレームベース下面が床付

① 捨コンクリート厚と90mm以上、平滑処理

① アンカーボルトセット。 ③ 位置決め。

4.3 配筋

① アンカーボルト、フレームへの接合

① 打設前に、アンカーボルト位置・高さを確認する。

① 各縦コンクリート梁以上の無収縮モルタルを施用。
② 大きさはアンカーボルトピッチの1/2~3割程度。
③ 建方中に柱脚に作用する応力に見合うものとする。
④ 高さは16を標準とする。(2. 各部の形状・寸法を参照)

③ 速方側に下ナットが入っていることを確認する。下ナットはアンカーボルトからはずさず、中心寄りモルタル天竺より下げておく。

4.7 ベースプレート下グラウト材充填
グラウト材は現場毎の圧縮試験は通常行わない。元請工事管理音が必要と判断する場合は、別途明示すること。

4.8 アンカーボルト子シール材注入

5 本工法の施工及び施工管理

9. 中ニ法ヲ施シテ決リ施シテ日理

本工法の施工及び施工管理（アンカーボルトの据付け、鋼製継グROUT材の充填、注入用シール材の注入）は NCC ベース技術管理委員会の指導のもとに認定を受けた有資格者（施工技術管理職、施工技術者）が行う。

角形鋼管柱用標準品(4本 ϕ 17・8本 ϕ 17:下ナット方式)

日本鑄造株式会社
川崎市川崎区白石町2番1号
TEL (044) 322-3765
FAX (044) 355-8543

恒遠圖作成者： 恒遠設計株式會社 一般社団法人事務所 藤岡理和事務所 第8-3265号

模造設計一級建築士 交付番号 第9232号 政 扶二

-008

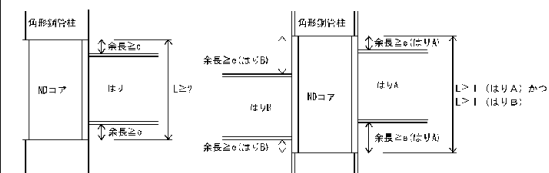
NONSCALE

1. 表の見方

使用する柱(横軸)、はり(縦軸)を選択し、NDコアの必要最小長さ l と余長の必要最小寸法 e を確認する。

- ・柱材: BCR295およびSTKR400の冷間ロール成形角形鋼管
- ・はり材: 400H級(SS400、SM400、SM400G・C等)のJIS B 3182記載のH形鋼
- ・NDコア長さ: NDコアの長さ
- ・最小長さ1: 柱はり組合せで決まるNDコアの最小長さ
- ・余長: NDコア小口面からはりフランジ端面までの距離
- ・最小余長e: 確保する余長の最小値

※1 記載の無い場合は25mmとする。記載がある場合、数値以上の余長を確保する。



2. NDコアの形状および寸法

外径 ¹⁾		板厚 ²⁾	単位質量	長さ範囲 ³⁾		材質	断面形状 ⁴⁾	
部材記号	(mm)	公差	(mm)	(g/m)	(mm)	公差		
ND150	152		16.5	69.8	150→	JIS G 3136 S45NB		
ND175	175		17.0	85.1				
ND200	202	±2.0	22.0	124				
ND250	252		24.0	184				
ND300	302		28.0	245				
ND350	352		32.8	260			ND150～ND200	ND250～ND350

※2 コラムとの食い違い防止のため、加工品の外径Hを基準寸法としている。

※3 NDCコアの長さは1.0mmピッチで対応。

※4 NDコア側面には溶接ビードの盛り上がりがあるため、はり取付時はグラインダで仕上げをするなど適切に処理すること。
※5 間コアの角部に突起が生じてはりた平並ぶ場合、はり取付時にグラインダで仕上りをするなど適切に処理すること。

2. 注意

3. 注意点

- ・NDコアの標準的な納まり等は、「NDコア設計・施工標準仕様書【基本仕様編】」に記載している。

4. NDコア最小長さ | 最小余長 e

※最小余長eに記載の無い場合は25mmとする。記載がある場合は、数値以上の余長を確保する。

※表中のNG範囲は適用不可。

※表中のNG範囲は適用不可。

[illegible]

4-2. ND250~ND350

[illegible]

(Ver2.0 2019.06)

情造因作成者： 情造設計株式会社 一級建築士事務所 群馬県知事登録 第9-3265号
 一級建築士 大庭登録 第33352号
 情造設計 一級建築士 交付番号 第9232号 花 栢二

變更事項

合同会社石橋剛設計事務所

檢 圖

担 当

图	表
---	---

名称	
----	--

令和7年度 伊豆中央道江間料金所事務所建替工事

年月日

番	
---	--

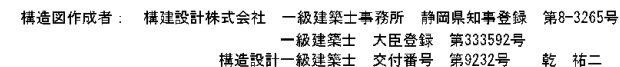
図名 NDコア標準図2

按 照

NONSCALE

S-010

No. 1 孔口標高 TP=16.71m=設計GL-0.89

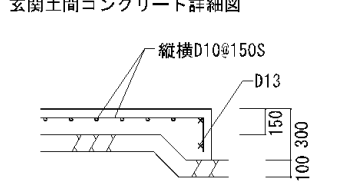


変更事項		合同会社石橋剛設計事務所 〒410-2114 静岡県伊豆の国市南條1391-9 TEL 050-3786-1484 FAX 050-3730-5082 一級建築士事務所 静岡県知事登録 第 7602 号 一級建築士 第 307436 号 石橋 剛	校 図	担 当	装 図	名 称 令和 7 年度 伊豆中央道江間料金所事務所建替工事 図 名 柱状図	年月日 2025. 03. 31 縮 尺 NONSCALE	図 番 S-012
------	--	---	-----	-----	-----	--	--	--------------

変更事項		合同会社石橋剛設計事務所 〒410-2114 静岡県伊豆の国市南條1391-9 TEL 050-3786-1484 FAX 050-3730-5082 一級建築士事務所 静岡県知事登録 第 7602 号 一級建築士 第 307436 号 石 橋 剛	検 図	担 当	製 図	名 称 令和7年度 伊豆中央道江間料金所事務所建替工事 図 名 テノコラム地業特記仕様書	年月日 2025.03.31 縮 尺 NONSCALE	図 番 S-013
------	--	--	-----	-----	-----	---	--------------------------------	-----------

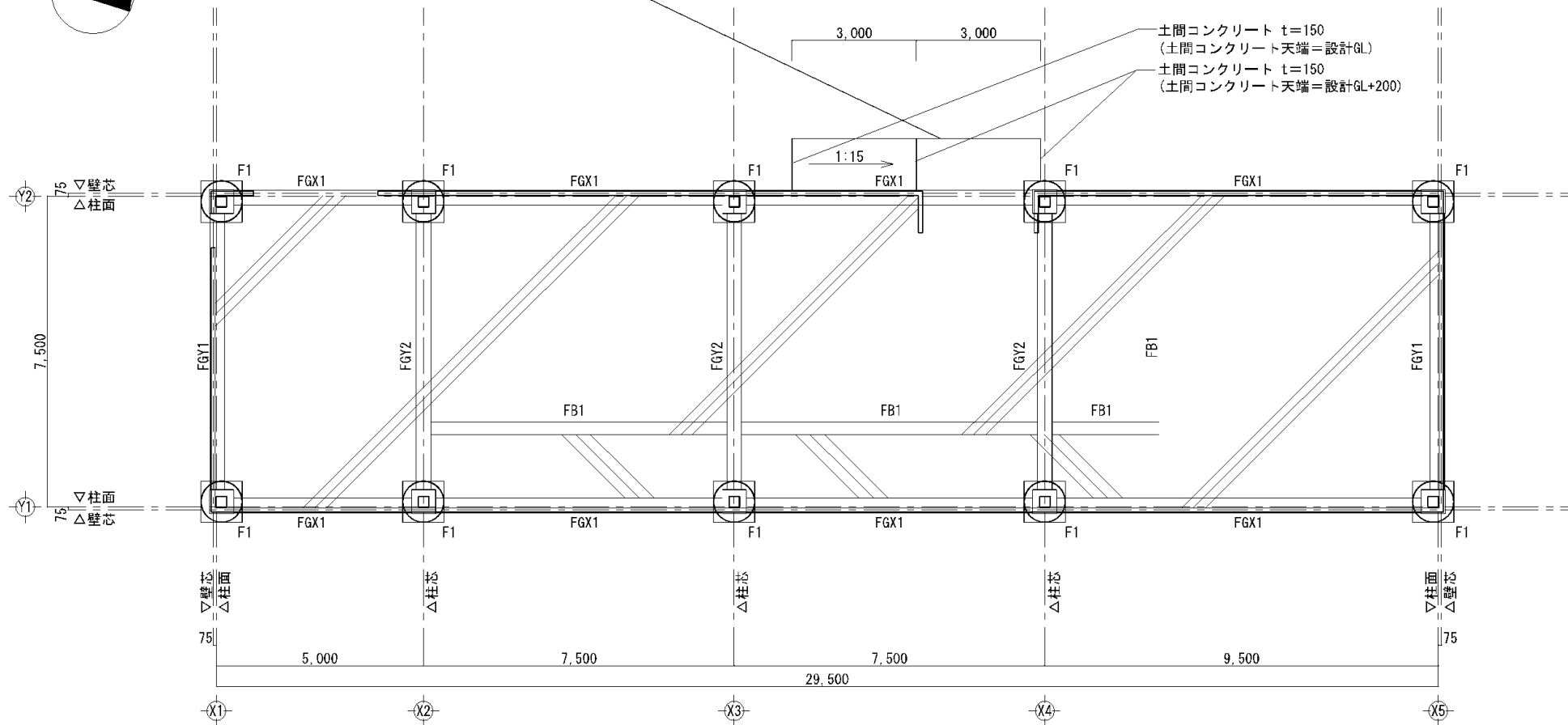


玄関土間コンクリート詳細図



特記無き限り下記による。

- ・1FL=設計GL+200とする。
- ・土間コンクリート t=150 (土間コンクリート天端=設計GL+50) を示す。 縦横D10@150S
- ・土間コンクリート t=150 (土間コンクリート天端=設計GL-850) を示す。 縦横D10@150S
- ・地中梁天端レベル1FL-550=設計GL-350とする。
- ・基礎底レベル1FL-1,450=設計GL-1,250とする。

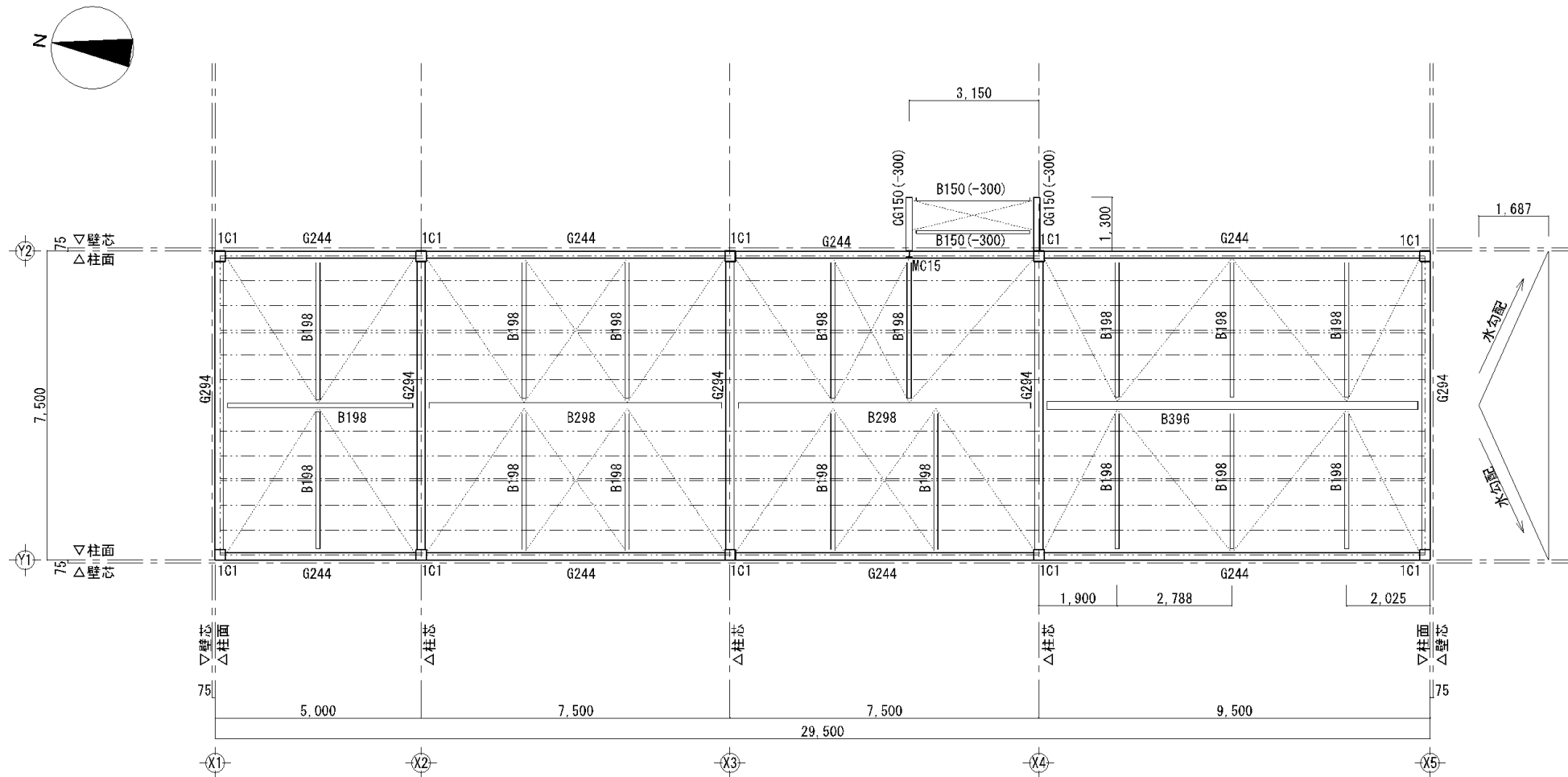


基礎伏図

構造図作成者： 構設計株式会社 一級建築士事務所 静岡県知事登録 第8-3265号
一級建築士 大臣登録 第333592号
構設計一級建築士 交付番号 第9232号 乾 祐二

変更事項		合同会社石橋剛設計事務所 〒410-2114 静岡県伊豆の国市南條1391-9 TEL 050-3786-1484 FAX 050-3730-5082 一級建築士事務所 静岡県知事登録 第 7602 号 一級建築士 第 307436 号 石 橋 剛	検 図	担 当 石橋剛	製 図 石橋剛	名 称 令和7年度 伊豆中央道江間料金所事務所建替工事	年月日 2025.03.31	図 番 S-101
						縮 尺 1 : 100		
						基 礎 伏 図		

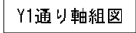
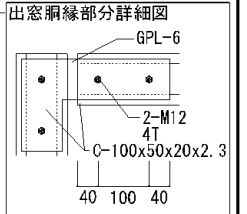
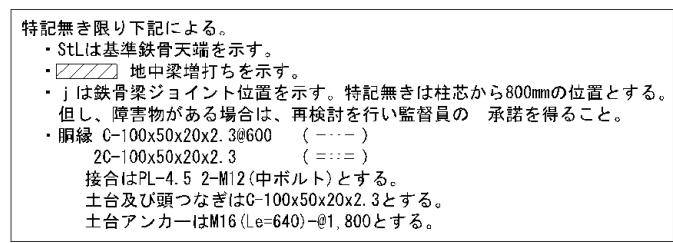
特記無き限り下記による。
・鉄骨梁天端はRStL＝設計GL+3,450～5,137
・()表記はRStLを基準とする梁天端を示す。
・..... 水平ブレース JIS1-M16 (TB付)
・鉄骨梁ジョイント位置は軸組図参照のこと。



1階柱R階梁伏図

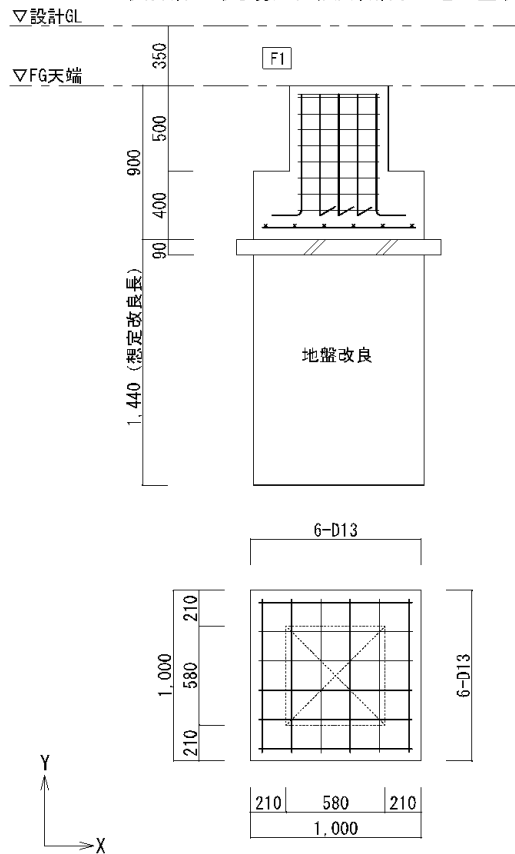
構造図作成者： 構建設計株式会社 一級建築士事務所 静岡県知事登録 第8-3265号
一級建築士 大臣登録 第333592号
構造設計一級建築士 交付番号 第9232号 乾 祐二

変更事項		合同会社石橋剛設計事務所 〒410-2114 静岡県伊豆の国市南條1391-9 TEL 050-3786-1484 FAX 050-3730-5082 一級建築士事務所 静岡県知事登録 第7602号 一級建築士 第307436号 石橋 剛	検 図	担 当 石橋剛	製 図 石橋剛	名 称 令和7年度 伊豆中央道江間料金所事務所建替工事	年月日 2025.03.31	図 番 S-102
						図 名 1階柱R階梁伏図	縮 尺 1 : 100	

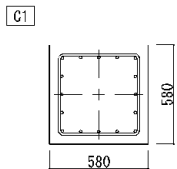


変更事項		合同会社石橋剛設計事務所	検 図	担 当	製 図	名 称	年月日	図 番
		〒410-2114 静岡県伊豆の国市南條1391-9 TEL 050-3786-1484 FAX 050-3730-5082		石橋剛	石橋剛	令和7年度 伊豆中央道江間料金所事務所建替工事	2025.03.31	S-103
		一級建築士事務所 静岡県知事登録 第 7602 号				図 名	縮 尺	
		一級建築士 第 307436 号 石 橋 剛				軸組図1	1 : 100	

基礎リスト A3 1/30
支持層である弱風化凝灰岩層までを地盤改良とする。



礎柱リスト



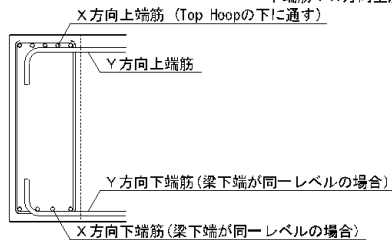
主筋 16-D16 (SD295)
HOOP □-D13@100 (SD295)
(頂部HOOP 2□-D13)
全数フックなし

地中梁リスト 巾止筋は、D10 @1,000以内 とする。捨てコン厚50、砕石厚150とする。

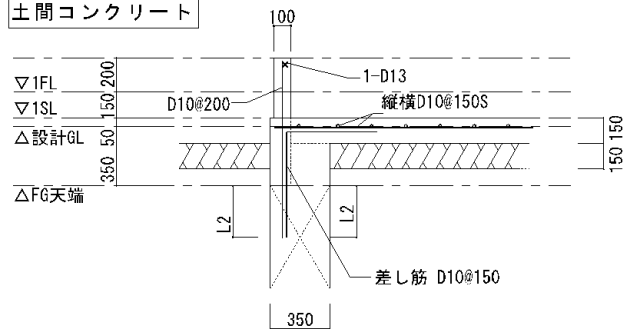
階	符号	FGX1,FGY1	FGY2			FB1
	断面名	全断面	Y1通り	中央	Y2通り	全断面
FG天	断面	▽設計GL				
		▽FG天端				
		上端筋	3-D22			2-D19
		下端筋	3-D22			2-D19
		スターラップ	□ - D10@200			□ - D10@200
		腹筋	2-D10			2-D10

梁主筋配置要領図

・同一レベル梁主筋の配置は、以下の通りとする。
上端筋：X方向主筋をY方向主筋の上側に配置
下端筋：X方向主筋をY方向主筋の上側に配置



土間コンクリート



标准図作成者： 株式会社設計事務所 一級建築士事務所 静岡県建設業 第33592号
一級建築士 大臣登録 第33592号
标准設計一級建築士 交付番号 第33592号 監 査 二

変更事項	合同会社石橋剛設計事務所	検 図	担 当	製 図	名 称	年 月 日	図 番
	〒410-2114 静岡県伊豆の国市南條1391-9 TEL 050-3786-1484 FAX 050-3730-5082 一級建築士事務所 静岡県知事登録 第 7602 号 一級建築士 第 307436 号 石 橋 剛		石橋剛	石橋剛	令和7年度 伊豆中央道江間料金所事務所建替工事	2025.03.31	S-105
					図 名 基礎リスト	縮 尺 NONSCALE	

H-250×125×6×9 (SN400) フランジ 2SPPL-9×119×410 -4SPPL-9×44×410, 4×6-M16 (S10T) ウェブ 2SPPL-6×230×200, 2×4-M16 (S10T)	H-300×150×6, 5×9 (SN400) フランジ 2SPPL-9×144×410 -4SPPL-9×54×410, 4×6-M16 (S10T) ウェブ 2SPPL-6×350×200, 2×4-M16 (S10T)	H-350×175×7×11 (SN400) フランジ 2SPPL-9×169×410 -4SPPL-9×64×410, 4×6-M16 (S10T) ウェブ 2SPPL-6×230×260, 2×3-M16 (S10T)	H-400×200×8×13 (SN400) フランジ 2SPPL-9×194×410 -4SPPL-12×70×410, 4×6-M20 (S10T) ウェブ 2SPPL-9×230×260, 2×4-M20 (S10T)	H-450×200×9×14 (SN400) フランジ 2SPPL-12×194×410 -4SPPL-12×70×410, 4×6-M20 (S10T) ウェブ 2SPPL-9×230×320, 2×5-M20 (S10T)	H-500×200×10×16 (SN400) フランジ 2SPPL-12×194×410 -4SPPL-12×70×410, 4×6-M20 (S10T) ウェブ 2SPPL-9×350×320, 2×5-M20 (S10T)
H-600×200×11×17 (SN400) フランジ 2SPPL-16×194×530 -4SPPL-16×70×530, 4×8-M20 (S10T) ウェブ 2SPPL-12×250×440, 2×8-M20 (S10T)	H-194×150×6×9 (SN400) フランジ 2SPPL-9×144×410 -4SPPL-9×54×410, 4×6-M16 (S10T) ウェブ 2SPPL-6×230×140, 2×2-M16 (S10T)	H-244×175×7×11 (SN400) フランジ 2SPPL-9×169×410 -4SPPL-9×64×410, 4×6-M16 (S10T) ウェブ 2SPPL-6×230×170, 2×2-M16 (S10T)	H-294×200×8×12 (SN400) フランジ 2SPPL-9×194×410 -4SPPL-9×70×410, 4×6-M20 (S10T) ウェブ 2SPPL-6×230×200, 2×2-M20 (S10T)	H-340×250×9×14 (SN400) フランジ 2SPPL-9×244×410 -4SPPL-12×94×410, 4×6-M20 (S10T) ウェブ 2SPPL-6×230×260, 2×3-M20 (S10T)	H-390×300×10×16 (SN400) フランジ 2SPPL-12×294×410 -4SPPL-12×104×410, 4×8-M20 (S10T) ウェブ 2SPPL-9×250×260, 2×3-M20 (S10T)
H-440×300×11×18 (SN400) フランジ 2SPPL-12×294×440 -4SPPL-16×104×440, 4×8-M22 (S10T) ウェブ 2SPPL-9×250×260, 2×3-M22 (S10T)	H-488×300×11×18 (SN400) フランジ 2SPPL-12×294×440 -4SPPL-16×104×440, 4×8-M22 (S10T) ウェブ 2SPPL-9×230×350, 2×4-M22 (S10T)	H-588×300×12×20 (SN400) フランジ 2SPPL-19×294×530 -4SPPL-18×104×530, 4×10-M22 (S10T) ウェブ 2SPPL-9×370×440, 2×8-M22 (S10T)	H-700×300×13×24 (SN400) フランジ 2SPPL-19×294×530 -4SPPL-18×104×530, 4×10-M22 (S10T) ウェブ 2SPPL-9×370×550, 2×12-M22 (S10T)	H-800×300×14×26 (SN400) フランジ 2SPPL-22×294×620 -4SPPL-22×104×620, 4×12-M22 (S10T) ウェブ 2SPPL-9×370×620, 2×14-M22 (S10T)	H-900×300×16×28 (SN400) フランジ 2SPPL-22×294×710 -4SPPL-26×104×710, 4×14-M22 (S10T) ウェブ 2SPPL-12×370×680, 2×12-M22 (S10T)
H-250×125×6×9 (SN400) フランジ 2SPPL-9×119×410 -4SPPL-9×44×410, 4×6-M16 (S10T) ウェブ 2SPPL-6×230×200, 2×4-M16 (S10T)	H-300×150×6, 5×9 (SN400) フランジ 2SPPL-9×144×410 -4SPPL-9×54×410, 4×6-M16 (S10T) ウェブ 2SPPL-6×350×200, 2×4-M16 (S10T)	H-350×175×7×11 (SN400) フランジ 2SPPL-9×169×410 -4SPPL-9×64×410, 4×6-M16 (S10T) ウェブ 2SPPL-6×230×260, 2×3-M16 (S10T)	H-400×200×8×13 (SN400) フランジ 2SPPL-9×194×410 -4SPPL-12×70×410, 4×6-M20 (S10T) ウェブ 2SPPL-9×230×260, 2×4-M20 (S10T)	H-450×200×9×14 (SN400) フランジ 2SPPL-12×194×410 -4SPPL-12×70×410, 4×6-M20 (S10T) ウェブ 2SPPL-9×230×320, 2×5-M20 (S10T)	H-500×200×10×16 (SN400) フランジ 2SPPL-12×194×410 -4SPPL-12×70×410, 4×6-M20 (S10T) ウェブ 2SPPL-9×350×320, 2×5-M20 (S10T)
H-600×200×11×17 (SN400) フランジ 2SPPL-16×194×530 -4SPPL-16×70×530, 4×8-M20 (S10T) ウェブ 2SPPL-12×250×440, 2×8-M20 (S10T)	H-194×150×6×9 (SN400) フランジ 2SPPL-9×144×410 -4SPPL-9×54×410, 4×6-M16 (S10T) ウェブ 2SPPL-6×230×140, 2×2-M16 (S10T)	H-244×175×7×11 (SN400) フランジ 2SPPL-9×169×410 -4SPPL-9×64×410, 4×6-M16 (S10T) ウェブ 2SPPL-6×230×170, 2×2-M16 (S10T)	H-294×200×8×12 (SN400) フランジ 2SPPL-9×194×410 -4SPPL-9×70×410, 4×6-M20 (S10T) ウェブ 2SPPL-6×230×200, 2×2-M20 (S10T)	H-340×250×9×14 (SN400) フランジ 2SPPL-9×244×410 -4SPPL-12×94×410, 4×6-M20 (S10T) ウェブ 2SPPL-6×230×260, 2×3-M20 (S10T)	H-390×300×10×16 (SN400) フランジ 2SPPL-12×294×410 -4SPPL-12×104×410, 4×8-M20 (S10T) ウェブ 2SPPL-9×250×260, 2×3-M20 (S10T)
H-440×300×11×18 (SN400) フランジ 2SPPL-12×294×440 -4SPPL-16×104×440, 4×8-M22 (S10T) ウェブ 2SPPL-9×250×260, 2×3-M22 (S10T)	H-488×300×11×18 (SN400) フランジ 2SPPL-12×294×440 -4SPPL-16×104×440, 4×8-M22 (S10T) ウェブ 2SPPL-9×230×350, 2×4-M22 (S10T)	H-588×300×12×20 (SN400) フランジ 2SPPL-19×294×530 -4SPPL-18×104×530, 4×10-M22 (S10T) ウェブ 2SPPL-9×370×440, 2×8-M22 (S10T)	H-700×300×13×24 (SN400) フランジ 2SPPL-19×294×530 -4SPPL-18×104×530, 4×10-M22 (S10T) ウェブ 2SPPL-9×370×550, 2×12-M22 (S10T)	H-800×300×14×26 (SN400) フランジ 2SPPL-22×294×620 -4SPPL-22×104×620, 4×12-M22 (S10T) ウェブ 2SPPL-9×370×620, 2×14-M22 (S10T)	H-900×300×16×28 (SN400) フランジ 2SPPL-22×294×710 -4SPPL-26×104×710, 4×14-M22 (S10T) ウェブ 2SPPL-12×370×680, 2×12-M22 (S10T)

SN400-S10T

構造図作成者： 横江設計株式会社 一般建築士事務所 静岡県伊豆市 第3-3205号
 一般建築士 大庭貴典 第33562号
 構造設計一般建築士 交付番号 第8252号 記 括二

変更事項		合同会社石橋剛設計事務所 〒410-2114 静岡県伊豆の国市南條1391-9 TEL 050-3786-1484 FAX 050-3730-5082 一般建築士事務所 静岡県知事登録 第7602号 一般建築士 第307436号 石橋剛	検図 担当 石橋剛	製図 石橋剛	名称 令和7年度 伊豆中央道江間料金所事務所建替工事 図名 継手リスト	年月日 2025.03.31 縮尺 NONSCALE	図番 S-107
------	--	--	-----------------	-----------	--	-------------------------------------	-------------

特記無き仕様は下記による。

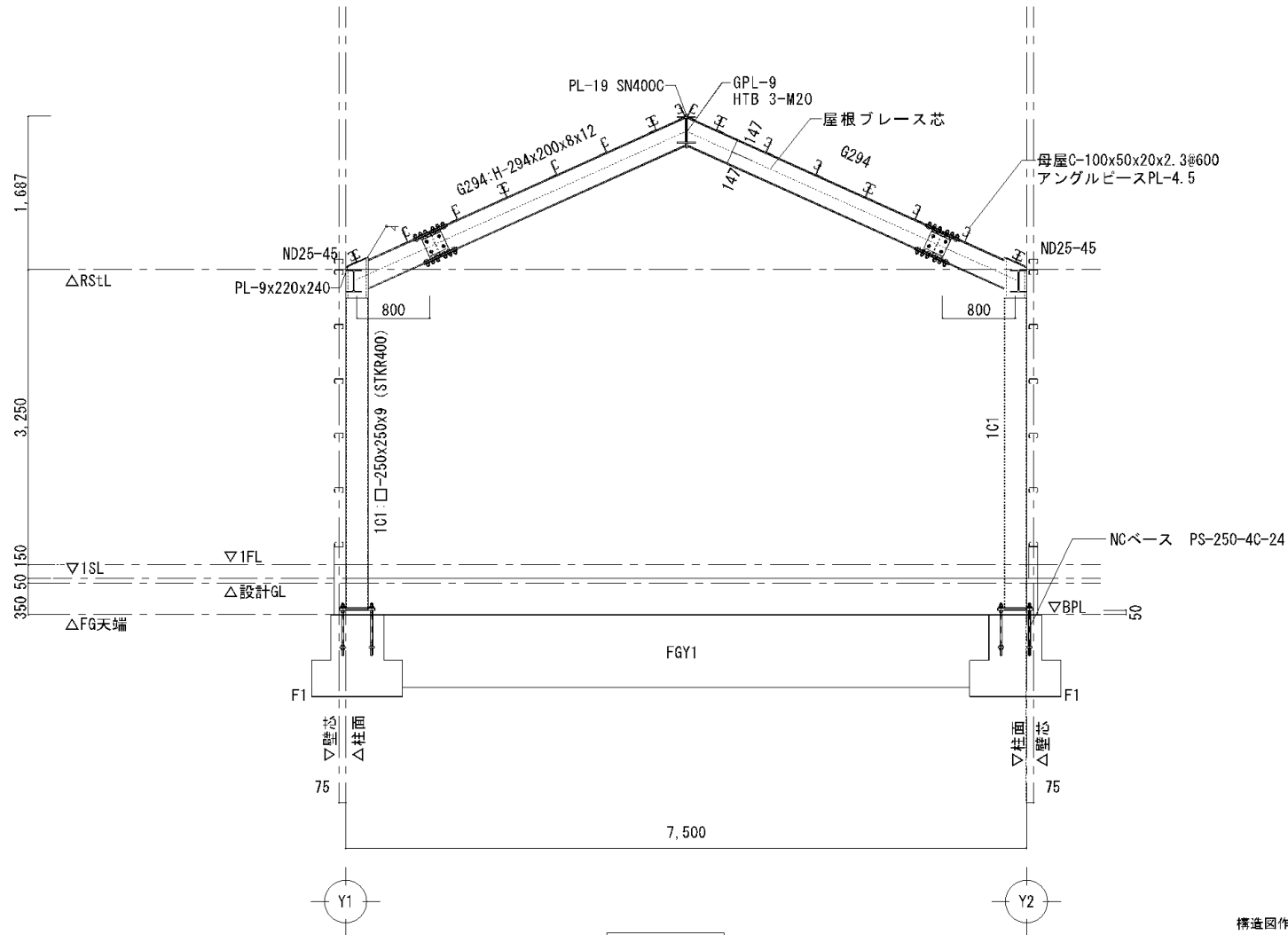
NDコアについてはNDコア標準図に基づく。

梁端部はノンスカラップ工法とする。

ボルトは高力ボルトS10T、ボルトピッチ・ゲージは60mm、はしあき・へりあきは40mmとする。

梁ジョイント位置は柱芯から800mmとする。

特記なき鉄骨部材はSS400材とする。



X2通り詳細図

構造図作成者： 構建設計株式会社 一級建築士事務所 静岡県知事登録 第8-3265号

一級建築士 大臣登録 第333592号

構造設計一級建築士 交付番号 第9232号 乾 祐二

変更事項	合同会社石橋剛設計事務所 〒410-2114 静岡県伊豆の国市南條1391-9 TEL 050-3786-1484 FAX 050-3730-5082 一級建築士事務所 静岡県知事登録 第7602号 一級建築士 第307436号 石橋 剛	検図	担当 石橋剛	製図 石橋剛	名称 令和7年度 伊豆中央道江間料金所事務所建替工事 図名 鉄骨詳細図	年月日 2025.03.31 縮尺 1:50	図番 S-108
------	---	----	-----------	-----------	--	---------------------------------	-------------